

証

私は尚絅に入学するまで、キリスト教とは全く無縁でした。最初は慣れない環境で、驚くことが多かった朝の礼拝。しかし、毎朝の礼拝に出席するに連れて礼拝が日常になり心休まる時間となっていました。

そんなときに出会ったのがこの聖句でした。「門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」という言葉がわたしの胸にささりました。何をするにも一歩踏み出す勇気が出ず、失敗したときのことばかりを考え、妥協してばかりの日々を私は送っていました。しかし、この聖句に出会い、一歩踏み出すことによって成功してもたとえ失敗したとしても何かしらは自分の人生に役立つものが得られるということに気付かされました。

けれど門をたたかなければ開くことがないように、一歩踏み出してみなければ得られるものも得られません。

失敗してもマイナスのことばかりではないし、逆に成長できるチャンスを探めるのかもしれないと学ぶことができました。

「求めなさい。そうすれば与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。」という言葉の逆の視点から考えると、よほどの強運の持ち主でないかぎり

自分から求めにいかなければ与えられないし、探さなければ見つからないし、門をたたかなければ開くことはない、と捉えることができます。

人生は一度きりなのだから失敗を恐れずにやりたいことには果敢に挑戦して、もしだめだったとしても、それらを見つめ直して反省することによって自信に繋がっていくはずです。

失敗しても、うまくいかなくとも、必ず神の恵みと導きにつながっています。神は、そのとき、そのときに合わせてわたしたちにより導きを与えてくださっています。

最初は抵抗があったキリスト教ともこの聖句のように、関われたことによってイエスの存在の大きさに気付くことができ、学びの場となりました。これからもイエスの言葉一つひとつに耳を傾けて毎朝の礼拝や聖書の授業に取り組み、自分の人生の糧としていきたいです。